

浪人一件入用帳 文政七年1824年

横丁

(表紙) p1

文政七甲申年

市ヶ尾村

浪人一件入用帳

役所

仲秋 二十一日

p2 0199

松平大和守家来

松田清三郎と申

浪士負ケテ

一寸程怪我

逃去り候相手

本多恵十郎と申事

p2 0200

申ノ

八月廿一日

一、百文 ○熊次郎

○傳五郎

大場三鉄江尋二行

一、百文 ○三次郎

○由右衛門

川和左江戸へ尋人足

一、百四拾八文 ○亀次郎

○弥五郎

荏田石川へ尋人足

一、百六拾四文 ○吉郎兵衛

○新助

和田方恩田迄尋人足

一、廿四文 ○善兵衛

川和へ医師迎ひ

一、廿四文 ○九左衛門

同所江送り

p3 0201

一、百文 ○文次郎

一、百文 ○仙次郎

○平右衛門

○要八

暮方方四ツ頃迄番人

一、百卅弍文 ○新五左衛門

○糸蔵

○庄蔵

○常次郎

夜四ツ位より八ツ位迄番人

一、百卅弍文 ○萬次郎

○利右衛門

○源左衛門

○源之丞允

八ツ位より明ケまで番人

p4 0202

廿二日昼まへ

一、百文 ○吉右衛門

○文吉

番人

昼後

一、百文 ○民蔵

○弟次郎

廿一日夜

一、百五拾文 村役并定使

イシヤ三人分

塩噌代

一、外二

弍百五拾文 △

△五人塩噌代

同日

一、五拾六文 紙等之代

一、五拾弍文 たばこ代

一、三百文 筵五枚代

一、三拾弍文 □ゆ香 二ツ

一、三十弍文 一角丸 四ツ

一、十五文 萬金丹代

p5 0203

廿二日昼食  
一、三百五拾文

七人分  
塩噌代

同日朝飯  
一、四百文

八人分 塩味代

同夜食  
一、四百文

八人分 同断代

廿一日

一、六拾文

○要助拂

セうちふ式合代

同日

一、貳百文

○同

酒老升代

一、三百三拾貳文

喜三郎拂

一、百六拾四文

○丹藏立かへ

ろうそく代

同日

一、四拾八文

○せんたく代

人足働増代

同人立かへ

一、金貳分は

○川和久兵衛殿へ

謝礼ニ遣ス

一、貳朱は

○元達江薬礼ニ遣ス

α9 0204

一、老貫四百貳文

○川和 太郎右衛門殿

○ 五蔵殿へ

謝礼ニ遣ス

半紙廿状

酒五升代

β金貳分貳朱ト

五貫四百八拾九文

外ニ

五百六拾四文

右当月より

利分

十二月迄

惣錢

β拾貫三百九文

\*両・六八〇〇文

十二月朔日村割ニ入ル

α7 0205

結付有之候半切□写

一、七百十六文 酒四升 百七十六文ツ、

一、五百文 半紙廿状

一、六文 水引

β老貫貳百貳文

閏月六日 川 \*文政七年の八月

山王や

明五申(上) 七月廿一日 父写

p8 (裏表紙)

此度入用之内

六百五十文飯料之内ニ

見込有之候

為念扣置候

(了)

釈文ス青葉区古文書之会わりいし